

新しい時代にふさわしい活気あるまちづくりへ

平成8年度 主な事業 (※は新規事業)

緑やさしく 安心のまち

道路、河川等の整備に加え、災害に強い、市民が安心して暮らせるまちづくりを行い、さらに、緑があふれ、市民が憩える良好で質の高い環境をつくります。

災害に強いまちをつくるため、防災備蓄倉庫や耐震性貯水槽を建設するほか、一人暮らしの高齢者世帯などに相互通話のできる緊急通報システムの整備を行います。

また、寺戸川1号雨水幹線を年度内に完成させ、浸水地域解消に全力をあげるとともに、公共下水道汚水事業も計画地域の完備に向けた積極的な取り組みにより、8年度末には、普及率が99.9%になる見込みです。



水道事業では、府営水道導入のため、配水地等の建設に着手し、災害にも強い、ゆとりのある水道の構築を目指します。

道路、公園の整備では、寺戸地域の旧西国街道を歴史の道として復元、また鶴冠井地区に都市公園を新設するなど緑と潤いのあるまちづくりを進めます。

消防・防災対策

- 常備消防活動費 2,142万円 (※救急消毒室の整備、※緊急消防救助隊携行補充用資器材の購入、消防防災フェアの開催)
- 防火補助及び貸与事業費 317万円 (※防災器具設置事業補助、消火器設置事業補助)
- 消防団活動費 2,722万円

(※消防団用災害時用防じんマスクの整備)

- 消防施設整備費 6,362万円 (※安心ホットライン「緊急通報システム」の導入、※耐震性貯水槽の新設、大震災用小型動力ポンプ購入)
- 災害対策費 1,569万円 (※地域防災計画地震対策編作成業務委託、※防災倉庫の建設、※備蓄倉庫の建設、非常用備蓄物資の購入、乙訓医師会災害時医療救護協定に伴う備蓄医薬材料の購入、※災害用発電機・投光機の購入)
- 地域防犯推進事業 99万円 (警報器設置助成)

都市整備

- 公共下水道整備促進事業(下水道会計) 26億5,450万円 (向日市雨水排水費 7億6,684万円)
- 道路新設改良費 2億6,160万円 (※西国街道歴史の道整備事業 8,270万円)
- 交通安全対策工事費 1,500万円
- 市道路等維持補修工事 2,000万円
- 河川整備事業費 6,225万円
- 都市計画街路(久世北茶屋線)整備 2億2,464万円
- 公園緑地管理整備費 1億7,447万円 (※「仮称」鶴冠井公園新設 3,350万円)
- 緑化推進事務費 229万円 (※ひまわり植栽資材配布、※ミニ緑化フェスティバルの開催、※都市緑化推進計画概要版作成)
- 市営住宅建替事業費 4億7,578万円

環境衛生

- 衛生対策費 229万円
- 環境対策事業費 174万円 (リサイクル市の開催、生ゴミ堆肥化容器購入補助)
- 公害対策費 307万円 (スズメ蜂駆除委託 80万円)
- ゴミ・し尿収集処理費 6億2,995万円 (ゴミ減量化対策先進地調査、じんかい君デザインコンテストの開催、塵芥収集車の購入)
- 交通安全対策費 3,326万円 (駅前自転車整理業務委託、第6次向日市交通安全計画の作成、向日町駅前自転車駐車場の駐自転車駐車場整備センターによる運営)
- 交通安全施策費 1,325万円

人のぬくもりが 感じられるまち

健康をまちづくりの基本として、市民の健康づくりを支援するほか、総合的な福祉施策を充実します。

新たに、健康文化と快適な暮らしのまち創造プランを策定し、健康都市づくりを推進します。

また、福祉施策では、本市で初めて開設される特別養護老人ホーム「向陽苑」への入所措置やデイサービス事業を委託するほか、寝たきり老人に対する口腔衛生指導、障害者入浴サービスの開始等、きめ細やかな事業を新たに追加福祉の充実を図ります。

- 健康都市づくり推進事業費 803万円 (健康づくり懇話会の設置、健康文化と快適な暮らしのまち創造事業計画策定、市民アンケートの実施、市民みんなの笑顔が輝く健康都市に係る標語の募集)
- 社会福祉協議会費 2,755万円
- 国民健康保険事業会計への繰出金 2億4,000万円

老人福祉

- 高齢化対策推進費 53万円 (※長寿社会プラン概要版の作成、※長寿社会プラン策定記念講演会の開催)
- 老人ホーム入所措置費 2億2,010万円 (※特別養護老人ホーム「向陽苑」への入所措置)
- 在宅老人福祉事業費 1億4,466万円 (在宅老人短期入所事業、ホームヘルプサービス事業委託、特別養護老人ホーム・デイケア事業、ねたきり老人入浴サービス事業、在宅介護支援センター業務委託、※在宅福祉サービス連絡協議会運営補助、

- ※ボランティア開拓事業補助)
- 老人生きがい対策費 845万円 (敬老記念品の贈呈、敬老会の開催)
- シルバー人材センター費 2,606万円



- はり、きゅう、マッサージ施術費助成事業費 182万円
- 老人福祉センター運営費 2,446万円
- 第1デイ・サービスセンター運営費 4,354万円
- 第2デイ・サービスセンター運営費 4,748万円
- ※デイサービスセンター向陽苑運営費 3,190万円
- 福祉会館管理運営費 2,519万円 (健康器具ヘルストロンの購入)
- 老人保健医療費 1億7,957万円 (老人保健医療特別会計への繰出金 1億6,700万円)

障害者福祉

- 身体障害者保護措置費 6,959万円
- 身体障害者救護費 4,343万円 (※向日市障害者計画の策定、視覚障害者・重度肢体障害者ガイドヘルパーの派遣、障害者手当給付費)
- 在宅重度障害者福祉手当費 1,615万円
- 心身障害児者ホームヘルプサービス事業費 601万円

産業活動に活気ある新しい風を吹き込み、まちの活性化を図り、個性的で魅力あるまちづくりを進めます。

農業振興では、特産品の育成や排水路、農道の整備を図るとともに、農業後継者の育成にも引き続き取り組みます。

商工振興では、商工連合会の法人組織化支援に加え、新たにカードシステム導入に対する助成を行い、商店街や中小企業の活性化を図ります。

また、労働対策として、勤乙訓勤労者福祉サービスセンター設立に伴う助成など勤労者福祉の向上を図ります。

産業振興

- 農業振興対策費 1,537万円 (※良食味品種試食会の実施、いきいき農業塾の開催、環境にやさしい農業実証ほ設置)
- 土地改良事業 5,660万円

明るい笑い声と 歓声が聞こえるまち

子供達や家族の笑い声と歓声がまちの方々から聞こえてくる健康で明るいまちを築きます。

勝山中学校の体育館を新築するなど、教育設備の整備を進め、第3向陽小学校にことば・きこえ教室を開設するなど教育環境の向上を図ります。

また、新たに、いじめ等教育相談員の設置やスクールホットラインを開設し、いじめ問題に積極的に取り組むとともに、生涯学習指導者を養成するなど、生涯学習の環境づくりを促進します。

学校教育

- 幼稚園就園奨励費 6,227万円
- 事務局運営費 2,092万円 (※いじめ等教育相談員の設置、※スクールホットラインの開設、通学路安全対策事業)
- 小・中学校の管理運営費(小学校) 2億3,513万円 (中学校) 1億1,480万円 (※勝山中学校設立50周年記念誌の発行、小・中学校施設の整備)
- 学校給食管理費(小学校) 1,473万円
- 健康管理費(小学校) 3,205万円(中学校) 1,884万円
- 教育研究費(小学校) 1,424万円(中学校) 108万円

- (※障害者入浴サービスの実施)
- 重度心身障害者老人健康管理助成事業費 1,502万円
- 精神薄弱者保護措置費 1億3,290万円
- 心身障害者共同作業所入所費 2,364万円

児童・母子福祉

- 昼間家庭保育費 42万円
- 児童福祉対策費 903万円
- 母子福祉対策費 615万円
- 乳幼児医療費 3,899万円
- 無認可保育所助成費 619万円
- 児童手当費 6,294万円
- 身体障害児保護費 600万円
- 家庭児童相談事業費 351万円
- 保育所管理費 9億2,135万円 (※第5保育所大規模修繕工事 1,440万円)
- 民間保育所運営補助事業費 1億472万円
- 生活保護費 3億5,000万円

医療・保健予防

- 保健衛生事務費 133万円 (※市民のための健康づくりパンフレットの作成)
- 休日医療対策費 1,781万円
- 各種予防接種費 3,431万円
- エイズ予防対策費 27万円
- 保健センター等管理運営費 649万円
- 成人病予防対策費 5,860万円 (※骨粗しょう症講演会の開催)
- 老人健康対策費 5,372万円 (訪問看護指導、※寝たきり老人に対する口腔衛生指導、※言語療法士による在宅リハビリ指導)
- 母子対策費 1,066万円